

「副会長って、どんな人？」

～編集部がインタビューしました～

インタビュー相手

副会長 杉本 太郎 (51期)

●Taro Sugimoto



Q 副会長になってみて改めて感想は？

A 様々な弁護士が様々な考えをもって多様に活動しているということと、それを会や事務局が支えているんだなということを改めて実感しました。

Q 副会長の仕事の難しさは？

A 市民相談、紛議・懲戒など、弁護士の問題が非常に多く、その対処は大変難しいなと役員になって実感しました。また、役員の任期が1年しかないので、常に上が入れ替わっていく組織の運営にかかわることの難しさを感じています。

Q ご出身は？

A 生まれは室蘭で、3歳までいました。その後、父の転勤で北九州、釜石、名古屋

屋に引越し、大学から東京です。

Q 家族構成を教えてください。

A 3つ下の妻と、中2、小4の娘2人です。妻は同業ではありませんが、働いています。

Q 家事は分担制ですか？

A 妻も働いているので、朝、洗濯をして干すことと、ごみを捨てることは毎日やっています。

Q 年頃のお嬢さんとの関係は？

A 上の子は中2ですが、反抗期という感じもなく、一緒に楽しく遊んでいます。

Q 旅行は行きますか？

A 一時期家族みんなでキャンプに行くことにはまって、よく行っていました。最近では新体操を習っている子どもたちが練習で忙しく予定が合わないので、行く機会がありません。

Q 趣味などは？

A キャンプや釣りなど、自然があるところ、アウトドア系が好きです。車で行って、テントを張って。炭火焼をしたり、ダッチオーブンで鶏の丸焼きやテールスープを作ったり、燻製器で燻製を作ったり。釣った魚も自分で

さばきます。

Q 文科系の趣味は？

A 本と映画です。読書は、現代作家のものを読むことが多いです。小説、ノンフィクション、科学書などいろんなジャンルの本を読みます。

Q ストレス解消法は？

A 海に行くことです。泳がなくても、海を眺めるだけで気分転換になります。

Q 細身ですが、何か節制しているんですか？

A 運動も食べ物も、あまり気を使っていません。ご飯が好きなので、家だと何杯も食べてしまうのですが、平日は外食が多く、かえって太らないようです。

Q 自分の短所は？

A 面倒くさがり屋なところ。

Q 長所は？

A 食べ物とか物事とか、好き嫌いやこだわりがありません。何でも受け入れるところでしょうか。

Q もしあと1週間しか生きられないとしたら、何がしたいですか？

A 家族と自然を味わえる場所に行って過ごしたいですね。

■